

# 多文化共生フォーラム

## あいち 2012

### << プログラム >>

#### ◆ 多文化共生推進功労者表彰 ◆

◇ 多文化共生作文コンクール優秀作品表彰・朗読 ◇

#### ◆ 外国人県民あいち会議報告 ◆

◇◇ 講演 ◇◇

『多様化する在日外国人の問題  
～私たちに出来ることは・・・～』

渡辺 マルセロ 氏  
(行政書士、NPO 法人ブラジル友の会理事)

◆◆ 講演 ◆◆

『孤立するデカセギ第二世代の青年たち』

津村 公博 氏  
(浜松学院大学教授、映画監督)

外国人県民の急増期は過ぎましたが、多様化や永住化が進む中で新たな課題も発生してきています。

国籍や民族などのちがいかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ、活躍できる「多文化共生社会」づくりを一層進めることが必要です。

現場にて在日外国人と接して記録映画を制作された津村氏、また自身も日系3世として活躍されている渡辺氏の講演などを通じ、「改めて」その実情に迫ります。



渡辺マルセロ 氏



日系ブラジル人の青年 と 津村公博 氏

テーマ

## 「改めて」在日外国人の実情に迫る

定員

250名  
(入場無料)

場所

ウィルあいち  
3階 大会議室

日時

2013.1.20 (日)  
13:30～16:30  
※12:45開場

詳細・申込方法は、裏面をご覧ください。

# 講演者プロフィール



## ◆ 渡辺マルセロ 氏

ブラジル・リオデジャネイロ生まれ、日系3世。  
13歳の時に来日し、日本語力などを考慮し日本の公立小学校6年生へ編入学。  
日本語による授業では苦悩の連続であったが、友人の支え等により現役で国立大学に合格。  
卒業後は、市役所職員、病院職員を経て、2009年9月にマルセロ行政書士事務所を開設。  
現在は行政書士としてブラジル人コミュニティをサポートする他、NPO法人ブラジル友の会理事、ブラジル学校協議会監事などの市民活動に参画。



## ◆ 津村公博 氏

米国オクラホマ・シティ大学大学院を卒業。  
第二言語習得論、多文化教育が専門。  
2006年より、静岡西部地域を中心にデカセギ二世世代の青少年の実態調査を実施。  
また、映画監督とともに、日系ブラジル人の若者の姿を記録した映画「孤独なツバメたちーデカセギの子どもに生まれて」を制作。

## 会場

### ウィルあいち 3階 大会議室

(名古屋市東区上笠杉町1番地)

#### アクセス

地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分  
名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分  
基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分  
市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

※ 駐車場（有料）の台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。



## 申込方法

参加を希望される方は、以下の参加申込書と同じ内容を記載の上、郵便はがき、FAXまたはE-mailによりそれぞれ、右の宛先へお申込ください。

※ 先着順に受付させていただき、定員を超えた場合のみ連絡いたしますので、ご了承ください。

#### 【郵便はがき】

〒460-8501 (県庁専用番号なので、住所不要です)  
愛知県 多文化共生推進室 まで

#### 【FAX】

「052-951-2590」まで

#### 【E-mail】

件名を「フォーラム申込」とし、  
「tabunka@pref.aichi.lg.jp」まで

## 参加申込書

お名前	ふりがな	
住所(市町村)	県・都 道・府	市 町・村
連絡先	※電話番号、またはEメールアドレス	
団体名(任意)		

※お送りいただいた個人情報は、当フォーラム以外の目的では使用しません。